県民の友

昭和59年 3月号

不自由を皆でわけあう
明るい社会

共に生きる福祉のまちを築きましょう。

発行／和歌山県 知事公室 広報公聴課　〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111

明日の県土をささえる

護摩壇山を源に豊かな流れを太平洋に注ぐ日高川。この流域は日本でも有数の雨の多いところです。昭和二十八年七月十八日、和歌山県を襲った集中豪雨は連続雨量七百ミリに達し、日高川、有田川流域を中心に多くの犠牲を出しました。わずか数時間で山を崩し田畑、河川その他公共施設や人家までも流し、増水奔流した日高川は二百九十八人の命をのみ込み、千四百七十人の負傷者を出しました。県ではこの水害を契機に県下全域の治水計画を練り直し、数々のダム建設や護岸工事などを行い二度とこのような災害が起こらないように備えを固めてきました。椿山ダムはその治水計画の締めくくりとなるものです。昭和三十九年に調査を開始し、五十五年ダム本体工事に着手、長かった建設の道も六十一年度完成まであと三年余りに迫り、徐々にその巨大な姿を現しつつあります。

椿山ダムは**①洪水の調節、②かんがい用水の補給、③発電**など複数の機能をもつ多目的ダムです。洪水調節は、水量の多い夏にあらかじめ水位を下げておき、大雨に備えます。また渇水時にはダムに貯めておいた水で下流をうるおし、日高川流域の市町村は大きな恩恵を受けます。また県下最大の貯水量を利用した美山発電所から生み出す最大出力一万一千四百キロワットの発電量は、一般家庭約二万戸分に相当します。

このように多くの効果を上げるダムですが、この人工湖により水没、離村された人々や地元関係者のご理解と協力がなければ椿山ダムは計画だけに終わっていたでしょう。

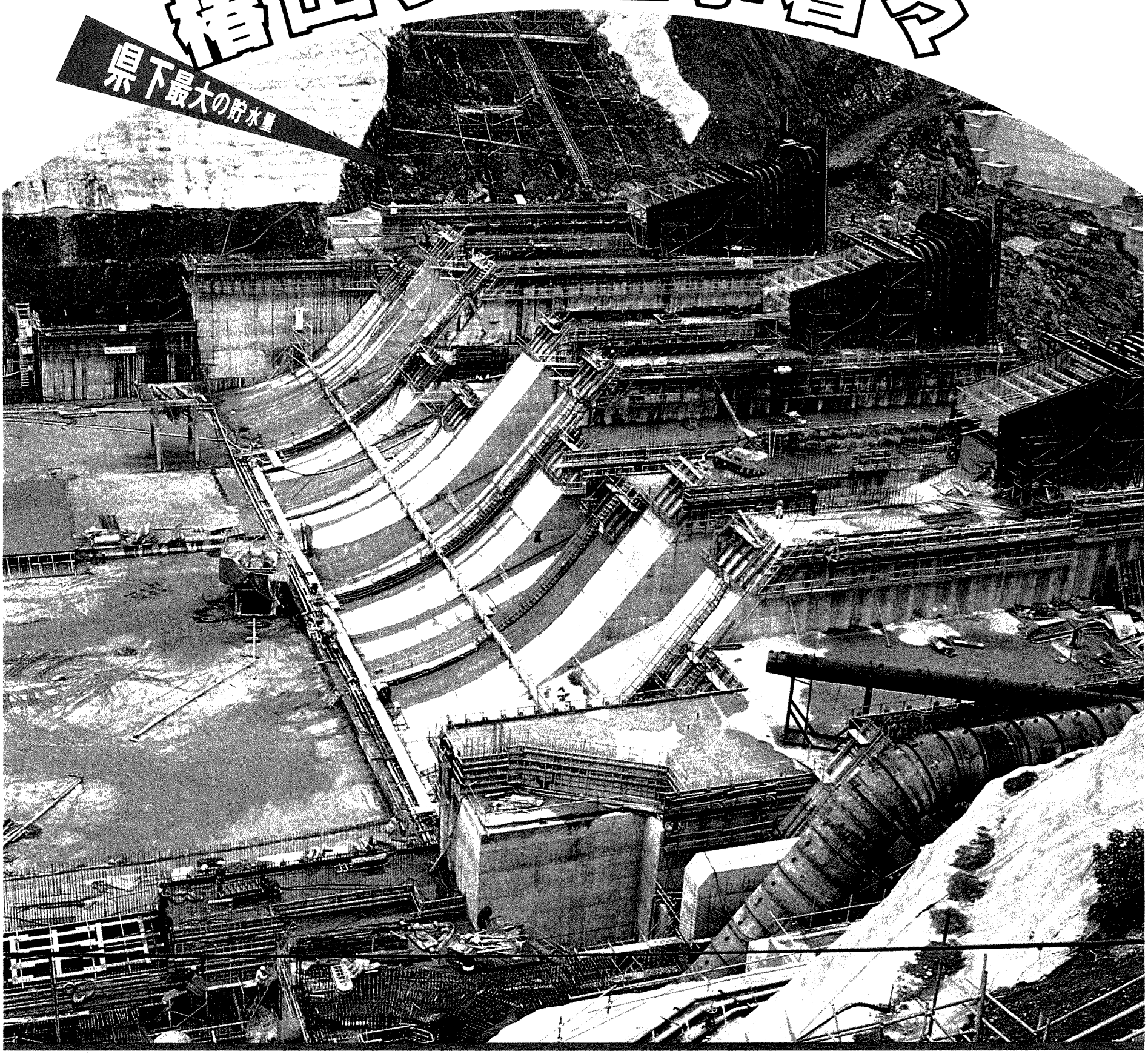
このダムは総事業費四百九十三億円で、今月末にはダム本体の約三分の一ができあがります。付帯道路も着々と建設が進んでいます。そしてその完成のあかつきには、流域住民の暮らしを守り、農業などの産業活動を支える重要な役割を果たします。

初湯川大橋

従来の道路は人工湖に沈むため、新しい道路が尾根よりに建設されている。

椿山(つばやま)ダム工事着々

県下最大の貯水量



県職員（一般・警察・教育）の給与等の現状

県では、県民福祉の向上や豊かな郷土づくりなどのため、いろいろな事務・事業を行っています。これらの仕事に携わっている県職員の給与等の現状を知っていただくために、その内容についてお知らせいたしますが、今回は昭和58年度の状況について記載しています。

なお、昨今の厳しい財政事情のもとにおいて、行政の簡素効率化や、経費の節減に努めていますが、その一環として一般行政職員を中心として計画的な人員削減を実施するとともに職員給与についても昭和57年度はその改定を見送り、また本年度は、人事委員会の給与勧告の約３分の１（給与改定率1.99%）の改定にとどめました。

1．人件費の状況（普通会計決算）

区　分	住民基本台帳人口	歳出額 A	人件費 B	人件費率(B/A)
57年度	(昭和58年３月31日現在) 1,100,527人	311,685,538千円	113,743,103千円	36.5%

(注) 人件費には、一般の職員、警察官、教員の給与、退職手当、共済費のほか、特別職の給料及び報酬等を含んでいます。

2．職員給与費の状況（普通会計予算）

区　分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
58年度	18,656人	54,733,957千円	10,551,954千円	23,864,145千円	89,150,056千円	4,778千円

(注) 職員手当には退職手当は含まれていません。また、給与費については、12月補正後の予算額です。

3．職員構成の状況（昭和59年１月１日現在）

区　分	一般の職員	警察官	教員	計
人員	6,094人	1,811人	10,751人	18,656人
構成比	32.7%	9.7%	57.6%	100.0%

(注) 一般の職員とは、一般行政事務に従事する職員、保健所で医療業務に従事する職員、福祉施設等に勤務する職員などをいいます。

4．職員の学歴別人員構成の状況（昭和58年４月１日現在）

区　分	和歌山県				国			
	大学卒	短大卒	高校卒	中学卒	大学卒	短大卒	高校卒	中学卒
一般行政職	32.0%	13.4%	50.8%	3.8%	24.1%	9.6%	60.6%	5.7%
警察職	22.2%	0.8%	73.8%	3.2%	22.9%	3.9%	59.1%	14.1%
小中学校教育職	56.7%	32.4%	10.9%	0.0%	80.0%	17.9%	1.6%	0.5%
高等学校教育職	84.8%	9.5%	5.5%	0.2%	88.0%	11.1%	0.9%	0.0%

(注) 県には、教員、警察官、病院の医師、看護婦、道路整備員などさまざまな職員がいますが、本表から第8表については、職員数の比較的多い一般行政職、警察職、小中学校及び高等学校教育職の状況を掲げています。

5．職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（昭和58年４月１日現在）

区　分	一般行政職		警察職		小中学校教育職		高等学校教育職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
和歌山県	228,874円	40.0歳	205,021円	35.0歳	232,569円	37.8歳	256,588円	41.0歳
国	208,297円	40.1歳	211,760円	39.4歳	243,919円	39.4歳	254,272円	40.3歳

(注) 平均給料月額については、単純に平均したものであり、学歴、経験年数、地位などの違いによる職員構成の要素は含んでいません。

6．職員の初任給の状況（昭和58年４月１日現在）

区　分		和歌山県		国		
		初任給	採用２年経過日給料額	初任給		採用２年経過日給料額
一般行政職	大学卒	104,000円	121,300円	上級甲種	109,100円	127,600円
				上級乙種	104,000円	114,900円
	高校卒	87,700円	96,600円	87,700円		93,400円
警察職	高校卒	98,400円	110,500円	98,400円		110,500円
小中学校教育職	大学卒	115,700円	135,700円	115,700円		129,000円
	短大卒	100,000円	115,700円	100,000円		110,200円
高等学校教育職	大学卒	115,700円	135,700円	115,700円		129,000円

(注) 初任給の額は、新規学卒で採用された場合の額です。

7．職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況（昭和58年4月1日現在）

区　分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	174,782円	217,661円	262,637円
	高校卒	144,525円	182,141円	221,087円
警察職	大学卒	190,312円	229,462円	259,650円
	高校卒	160,707円	198,979円	237,789円
小中学校教育職	大学卒	195,141円	244,514円	292,111円
	短大卒	—	193,336円	242,262円
高等学校教育職	大学卒	193,508円	240,744円	290,901円
	短大卒	156,381円	185,206円	224,134円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。したがって、大学卒、短大卒、高校卒の間において学歴による年齢差があります。

8．等級別職員数の状況（昭和58年４月１日現在）

(1) 一般行政職

区　分	特1等級	1等級	特2等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	計
標準的な職務内容	部長 局長	次長 出先機関の長	課長 主幹 出先機関の長	課長補佐 班長	主査	主事 技師	主事 技師	主事 技師	
職員数	21人	71人	1,363人	782人	1,415人	260人	470人	201人	4,583人
構成比	0.5%	1.5%	29.7%	17.1%	30.9%	5.7%	10.2%	4.4%	100%

(2) 警察職

区　分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	7等級	計
標準的な職務内容	部長 大規模署長	課長 署長	警視	警部	警部補	巡査部長	巡査	
職員数	17人	44人	200人	463人	433人	211人	443人	1,811人
構成比	0.9%	2.4%	11.0%	25.6%	23.9%	11.7%	24.5%	100%

(3) 小中学校教育職

区　分	特1等級	1等級	2等級	3等級	計
標準的な職務内容	校長	教頭	教諭	講師・助教諭	
職員数	467人	463人	6,979人	7人	7,916人
構成比	5.9%	5.8%	88.2%	0.1%	100%

(4) 高等学校教育職

区　分	特1等級	1等級	2等級	3等級	計
標準的な職務内容	校長	教頭	教諭	講師・助教諭	
職員数	37人	47人	2,071人	144人	2,299人
構成比	1.6%	2.0%	90.1%	6.3%	100%

(注) ① 等級区分は、県の給与条例によるものです。
② 標準的な職務内容とは、それぞれの等級の該当する代表的な職名です。

9．期末、勤勉手当の状況

区　分		和歌山県		国	
		期末	勤勉	期末	勤勉
支給割合	6月期	1.4月分	0.5月分	1.4月分	0.5月分
	12月期	1.9月分	0.6月分	1.9月分	0.6月分
	3月期	0.5月分	—	0.5月分	—
	計	3.8月分	1.1月分	3.8月分	1.1月分

10．退職手当の状況

区　分		和歌山県		国	
		自己都合	勧奨	自己都合	勧奨
支給率	最高限度	60.0月分	63.525月分	60.0月分	63.525月分
	勤続20年	21.0月分	28.875月分	21.0月分	28.875月分
	勤続30年	41.25月分	54.45月分	41.25月分	54.45月分
	勤続35年	48.125月分	63.525月分	48.125月分	63.525月分
1人当たり平均支給額	一般の職員	1,343,772円	21,262,583円		
	警察官	3,206,075円	22,833,574円		
	教員	762,133円	23,010,259円		

(注) １人当たり平均支給額については、昭和57年度の実績によるものです。
なお、勧奨による退職手当の支給率については、昭和57年４月から昭和59年１月までの間に約8.3%の減率を行い、昭和59年１月から上記の支給率となっています。

11．特別職の報酬等の状況（昭和58年４月１日現在）

区　分	知事	副知事	出納長	議長	副議長	議員
報酬月額等	840,000円	650,000円	560,000円	650,000円	560,000円	520,000円
期末手当	(57年度支給割合)	6月期 1.4月分 ＋	12月期 1.9月分 ＋	3月期 0.5月分 ＝	計 3.8月分	

(注) 報酬月額等の額は、特別職報酬等審議会の答申に基づいて、昭和55年４月１日に改正されたものです。

同和連載

私の決心

美浜町　松洋中学校
三年　井上　芳子

人権学習として映画を見ました。主人公ユミの境遇は信じられないほど辛いもので、暮らし方や見かけだけの理由で差別されてしまう人たちの悲しみや苦しみが、日頃、余り人権問題など気にせずに過ごしている私の心に強く焼きつけられました。病気のお父さんにかわって、屋台を引くお母さんを手伝う、けなげなユミさんを、私は尊敬します。皮膚病にかかったユミさんには、あせらずに治すよう、勇気づけてあげたいと思います。それなのにユミを馬鹿にしたり、いじめたりする同級生がいたり、ユミを学校からボイコットしようとする父兄がいたり……あのオバサンの目の醜かったこと……でも私にたまらなく腹立たしかったのは、内定していた銀行への就職が、そんな悲しい過去を理由に断られた事です。なぐさめようのない、やり場のない気持です。屈折したユミの心を和らげてやれるのは、同じような過去を経験した人同士しかいないのでしょうか。そんな映画の結末にも寂しい気がします。このように、はっきりした形で差別・人権問題を見ると、こんな事があってよいのだろうか、という憤りを素直に感じます。私なら絶対にそんな事をしない、という気にもなります。でも、誰にでも人より優位なところにいたいという気持があり、その反動として人の不幸を喜んだり、困っている人をあざ笑ったりという意地の悪い出来事が身近なところで行われているように思います。本来は自分の進歩のための原動力として正当に活用すべきなのに、他人を蹴落としてそれをかなえるというのは筋違いなのですが……。こんなことを考えているだけでは解決にならない、という焦りを感じています。焦っても、人権という大きな問題を克服する救いにはならないのはよく知っているのですが……。とにかく、身近にある事についてコツコツと謙虚に行動する事が大切だと思います。

私が中学生になる頃、病気がちで養護学校に入らなければならないかも知れないという時期があり、今でも実際に車椅子に乗った人などを見かけると、どう振る舞えばいいのか戸惑います。目が合うと何となく気まずいし、無視しても悪い気がするし、声をかけるわけにもいかないし、結局は目を合わさないようにして、なるべくさり気ないように通り過ぎる事になるのです。こんな事を気にすることが、既に一つの差別なのかも知れません。みんな同じ人なのだから、みんな同じように接していればよいのです。私は、こんな事から努力して行こうと思います。そして、出会った人がもし困っていたら、その時は大いに力になりたい、と思うのです。また、その人の事をよく知らないのに、外の人からの誇張された悪口を聞いてその人に偏見を持ってしまう、という事が友達同士の間でさえ、時々経験します。こういう事もなくさなければと思います。今からでも遅くはない、このような身近な所から、私はまず実行に移して行こうと決心しています。

お知らせ

県　庁
県教育庁は〒640和歌山市小松原通1－1 ☎(0734)32－4111

募集

岩出紀泉台ショッピング用地分譲 先着順受付

所在地　那賀郡岩出町紀泉台
分譲区画数　8区画（一区画平均237平方メートル）
価格　一区画平均千二百万円
受付　3月15日～4月30日
県土地開発公社管理課で
くわしくは受付先☎（0734）33－1500(内)327へ。

県営住宅の空き家 入居予定者を募集

内之浦団地（田辺市新庄町北内之浦）　3DK
募集戸数　一般15戸、特定2戸
家賃月額　2万4千円～2万7千円
申込用紙配布　3月12日～19日　田辺土木事務所、田辺市役所、西牟婁郡内町村役場
申込受付　3月21日、22日
抽せん　3月23日　いずれも西牟婁総合庁舎で。
くわしくは申込用紙配布先へ。

初級スポーツ教室（前期）参加者を募集

期間　4月17日～9月21日
参加料　成人＝880円、少年少女＝570円（スポーツ傷害保険料を含む）
申込　県立体育館の各教室＝官製往復ハガキに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号、希望教室（コース）を書き、3月15日(木)～28日(水)に県教育庁保健体育課内県体育協会事務局へ。
県立武道館の各教室＝3月24日～27日　県立武道館で直接
くわしくは県体育協会事務局へ☎（0734）33－4408

〔県立体育館〕

対象	教室名		曜日	時間
婦人	卓球		月	10:00～12:00
	バドミントン		月	
	バレーボール		火	
	軟式庭球	(木)コース	木	
		(金)コース	金	
	美容体操	(火)コース	火	10:00～11:30
		(木)コース	木	
少年少女	バドミントン	(小4～中3)	月	16:30～17:45
	体操	(小1～小3)	月	
	バスケットボール	(小4～小6)	金	
	なぎなた	(小・中・高)	火	
成人	バドミントン		月	18:00～20:00
	バレーボール		火	
	卓球		木	
	健康体操		金	
身体障害者	バドミントン		月	
	卓球		木	

〔県立武道館〕 月曜日と木曜日

対象	教室名		時間
婦人	剣道		10:00～11:00
少年少女	柔道	小3・4年	16:45～18:15
		小5・6年	16:45～18:15
	剣道	小1～3年	15:40～16:40
		小4～6年	16:50～17:50

建築まつりと住まいの増改築フェア

○増改築なんでも相談コーナー
○パンフレット「増改築のおすすめ」などの無料配布
○増改築に関する各種機械、設備などの紹介
○ビデオによる増改築の事例紹介
○そのほか楽しい企画がいっぱい
3月10日(土)～12日(月)
県立体育館（和歌山市向之芝）

ビームライフル（光線銃）射撃教室を開きます

対象　中学生男女と高校生以上の女性（定員20人）
期間　3月25日～4月28日、毎週土、日曜日午後6時30分～8時30分
場所　県アーチェリークラブ（和歌山市今福1－2－36）
参加料　無料（スポーツ安全傷害保険料　中学生320円、高校生以上380円が必要）
申込　官製ハガキに教室名、住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号を記入して、3月15日～23日に県教育庁保健体育課内県体育協会事業第一係☎（0734）31－3982へ。
くわしくは申込先へ。

BBS会員を募集

BBSとは不幸にして道を誤った少年やそのおそれのある少年の良い友達、兄、姉として相談にのったりしながら少年が立ち直り、成長していくのを側面から援助するとともに、犯罪や非行のない地域社会の実現を目指して非行防止活動を行う青年活動です。
現在、県下で135人の会員が活躍中ですが、この運動をさらに強力に推進するため、会員を募集しています。
くわしくは和歌山保護観察所☎（0734）36－2501へ。

編入生を募集 和歌山第二工業高校

和歌山第二工業高校では、普通科などを卒業した方で働きながら工業関係の技術を学び、資格を取りたいという方のために、機械、電気、工業化学、建築の各学科の第二学年への編入学者を若干人受け付けています。
くわしくは学校へ☎（0734）44－2472

還る日が日本の夜明け 北方領土

「緑の国勢調査」に参加しませんか

自然環境の状態を知る目安となるホタル、ツバメ、タンポポなど約70種の動植物の調査を環境庁が実施していますのでご協力ください。
応募者には参加証と調査票、五万分の一のメッシュ地形図、調査の手引書が郵送されます。日常目にした調査対象の動植物を調査票に記入して送ってください。
応募の手続きなどくわしくは県庁観光課へ。

ごあんない

国の進学ローン

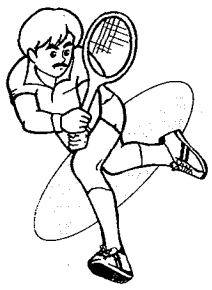
融資額　一進学者あたり50万円まで（保証人一人以上必要）
返済期間　進学する学校の修業年限以内（最長4年）
利率　年8.1%
返済　毎月元利均等返済
くわしくは国民金融公庫和歌山支店☎（0734）22－3151　田辺支店☎（0739）22－6120　各金融機関の窓口へ。

じょうぶな子どもを産むために

○妊娠と気が付いたときは早く医師の検診を受け、市町村役場で母子健康手帳を受けましょう。また定期的に健康診断を受けましょう。
○母親教室に参加しましょう。
○保健婦、栄養士、母子保健推進員に気軽にご相談ください。
保健所や市町村では妊娠初期の保健対策を推進しています。くわしくは保健所、市町村役場へ。

保険で安心明るくスポーツ スポーツ安全協会傷害保険

保険料　年320円から
保険金額▽死亡・後遺障害＝千二百万円▽入院（日額）＝三千七百円▽通院（日額）＝千円
保険期間　4月1日から翌年の3月31日まで（申し込みは3月1日から受付中）
※10人以上のグループで加入できます。くわしくは県教育庁保健体育課へ。



使用済みボタン型電池の回収にご協力を

電池に含まれる水銀による環境汚染を防止するため、使用済みのボタン型電池は、新しい電池を購入するときに販売店に渡してください。

ご用心　家出の多い季節です
家出少年発見保護活動強化月間
3月11日～4月10日

営業用の「はかり」は必ず定期検査を受けましょう

取引や証明に使う「はかり」は営業所が市部の場合は年一回、町村の場合二年に一回、検査を受けなければなりません。県では各地を巡回して定期検査を行っています。
日程▽花園村4月4日▽美里町4月5日、6日▽野上町4月9日、10日▽九度山町4月12日、13日
くわしくは県庁計量検定所、市町村役場へ。

ふるさと歴史講座「中世の熊野地方」

日時　3月31日(土)午後1時30分
場所　上富田町岩田公民館
講師　永島福太郎（県史編さん委員、関西学院大学名誉教授）
くわしくは県庁文化振興課、西牟婁県事務所総務課☎（0739）22－1200へ。

国民年金の保険料は4月から月額6220円に改定されます

4月1日から岩出警察署と海南警察署管内にお住まいの方の運転免許更新手続きの窓口が交通センターに変わります。
交通センター（和歌山市西一番地）では手続きしたその日に新しい免許証が交付されます。

世帯更生資金を融資します

対象　所得の少ない世帯、身体障害者のいる世帯
利率　年3%（修学資金は無利子）
申込　居住地の民生委員を通じて。
くわしくは民生委員、県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会へ。

資金の種類			貸付限度額
更生資金（身体障害者更生資金も同じ）	生業費		840,000円
	支度費		70,000円
	技能修得費		(月) 14,000円
住宅資金			900,000円
修学資金	修学費	高校	(月) 18,000円
		短大	(月) 26,000円
		大学	(月) 27,000円
	就学支度費		33,000円～70,000円
福祉資金			150,000円
療養資金			200,000円
災害援護資金			600,000円
生活資金	（療養資金または技能修得費と併せ借りする場合だけ）		(月) 48,000円

お・気・軽・に・ど・う・ぞ

交通事故相談

【常設相談】月～土曜日
場所　交通事故相談所（県庁本館2階）紀南駐在所（東牟婁総合庁舎1階）
※紀南駐在所への相談は電話で予約してください。
【弁護士による相談】3月17日、4月7日（毎月第一、三土曜日）
受付　午前9時～10時
相談　午前10時～正午
場所　常設相談と同じ
【巡回相談】▽西牟婁県事務所　3月21日、27日、4月3日　正午～午後4時
▽伊都県事務所　3月28日　午前11時～午後4時
▽日高県事務所　4月2日　午前11時～午後4時
▽有田県事務所　4月4日　午前10時～午後4時
▽串本町役場　4月11日　午前10時～午後4時
※受付は午後3時まで

県民相談

【常設相談】月～土曜日
県行政への要望や日常生活での悩みごとについて
場所　県民総合相談室（県庁本館2階）各県事務所（県民主幹が相談をお受けします）
【弁護士による法律相談】
3月23日、4月13日（毎月第二、四金曜日）
午前中＝受付、内容整理
午後＝回答
場所　県民総合相談室
【移動相談】弁護士が同行
▽美浜町松原地区公民館　3月21日　午後1時～4時

電波で結ぶあなたと県政

テレビ　テレビ和歌山
きのくに'84　毎週金曜日午後10時（再）日曜日午前11時
県民チャンネル　(月)～(金)午後6時55分　(土)(日)午後6時（再）毎日午後10時55分
豊かに生きる　毎週月曜日午後6時30分
奥様の生活情報「化粧品を考える」3月11日(日)午前11時15分(再)3月25日(日)午前11時15分

ラジオ　和歌山放送
県民マイク　毎週土曜日午前10時
県民スタジオ　毎週火曜日　午後2時40分
県政フラッシュ　毎月最終日曜日　午前8時
県庁だより　毎日午後0時30分（再）(月)～(金)午後5時　(土)(日)午後6時

催し

3月11日～4月15日
主催者の都合で変更することがあります

県民文化会館 ☎(0734)36－1331

〒640 和歌山市小松原通1－1

○大ホール

郷ひろみコンサート	3月17日	15:00	A3800円
		18:30	B3000円
けんぶん能	20日	13:00	A6000円 B4000円 C3000円 学生1000円
明治大学マンドリンコンサート(ゲスト、ペギー葉山)	28日	13:30 18:00	2000円
服部楽器音楽センターホームレッスン合同発表会	4月7日	15:00	無料
	8日	10:30,14:30	
新制作座フェスティバル	9日	17:30	A6000円 B5000円 C3000円
服部楽器音楽センター幼児科合同発表会	14日	14:30,17:00	
	15日	10:00,13:30	無料

○小ホール

向陽高校コーラス部定期演奏会	3月17日	13:30	無料
協立楽器ピアノ電子オルガン発表会	18日	11:00	無料
沖井・細井・志波ピアノマリンバ発表会	20日	13:00	無料
平和コンサート	24日	15:00	無料
野島・西浦・野島・安本ピアノ発表会	25日	13:00	無料
「フルート金昌国」室内楽の夕べ	28日	19:00	2800円
耐久高校演劇部定期公演	30日	13:30	無料
沢村朱美ピアノエレクトーン発表会	31日	13:00	無料
サーフィン映画	31日	18:30	1000円
中尾日名子ピアノエレクトーンコンサート	4月1日	13:00	無料
服部楽器音楽教室ホームレッスン合同発表会	4日	13:30	無料
大江明子ピアノ発表会	6日	13:30	無料
能楽会	8日	9:30	無料
金沢久子ピアノ発表会	15日	13:00	無料

県立近代美術館 ☎(0734)36－1331

〒640 和歌山市小松原通1－1

特別展「和歌山の作家と県内洋画壇〈1912年～1945年〉」3月25日まで　入館料一般500円、大高生400円、小中生150円（20人以上で団体割引、身体障害者にも割引があります）
▷木国写友会展・集団「無限」写真展・東紅会展3月29日～4月2日
▷館蔵作品展4月5日～22日
▷旺玄会和歌山支部展・水葉会水墨画展　4月5日～9日
▷新構造社和歌山支部展・有人クラブ写真展　4月12日～16日

県立博物館 ☎(0734)23－2467

〒640 和歌山市一番丁1（和歌山城二の丸跡）
▷**常設展**「紀州の文化財」（月曜日休館）入館料一般130円、大高生60円、小中生40円（20人以上で団体割引）

紀三井寺公園 ☎(0734)44－7565

県都市公園事務所　〒641 和歌山市毛見200
○**陸上競技場**▷県記録会3月24日▷少年スポーツクラブ技術水準向上対策事業3月27日～29日▷県陸上競技協会記録会4月15日
○**庭球場**▷庭球春季選手権3月18日、20日、25日、4月1日▷少年スポーツクラブ技術水準向上対策事業3月28日▷県レディース軟式庭球大会4月15日
○**球技・補助競技場**▷ラグビー社会人選手権3月18日、25日、4月1日▷サッカー天皇杯和歌山大会4月8日、15日

県立体育館 ☎(0734)22－4108

〒640 和歌山市向ノ芝195－1
▷会長杯争奪バドミントン大会3月18日▷少年スポーツクラブ技術水準向上対策事業（卓球）3月25日、26日▷近藤真彦コンサート4月3日

県立武道館 ☎(0734)44－6340

〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1－22
▷少年柔道大会3月25日▷少年スポーツクラブ技術水準向上対策事業（柔道）3月26日～28日

植物公園緑花センター ☎(07366)2－4029

〒649-62 那賀郡岩出町東坂本
▷**園芸教室**「1・2年草と球根の楽しみ方」3月11日、定員40人、申し込みは電話かハガキでセンターへ（先着順・無料）

和歌山地方法務局海南出張所と海南区検察庁が移転しました。 3月19日(月)からの新住所　〒642 海南市船尾

北南わかやま

楽しい「女性教室」開講（海南市）

▶料理教室で楽しく実習する婦人たち

海南市では昨年6月から市内の婦人を対象に「女性教室」を開いています。

これは、ふだん家庭にこもりがちな婦人のためのコミュニティーの場として、ちぎり絵、はり絵、料理、七宝焼きなどの教室を毎日一、二回、約四十人の参加で実施しているものです。

参加者の大半はどの婦人団体にも加入していない方々で市ではこのような婦人にも一緒に婦人問題に取り組んでもらおうと、「婦人問題を考えることのできる人づくり」を進めています。

にぎわう観光朝市（本宮町）

本宮町には温泉と数々の熊野史跡を訪ねて毎年多くの観光客が訪れます。遠くからの観光客に新鮮で郷土色豊かな産物を安く買ってもらい、また旅行者との対話を進めようと町内の湯峯温泉の東光寺前では「観光朝市」が開かれています。

毎週日曜日の早朝、地元の農家の皆さんが産物を持ち寄って、湯煙の立ち昇るなかで販売、現地を訪れる観光客から好評を得ています。

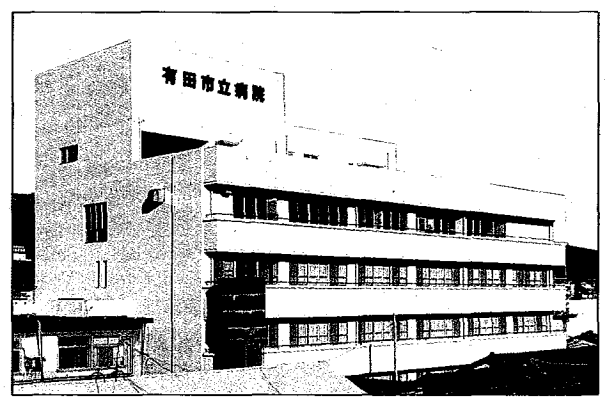
▶温泉の湯煙をバックに活気あふれる朝市

市立病院の新館が完成（有田市）

有田市で、老朽施設の整備と住民への医療サービスの向上を図るため、昨年一月から建設を進めていた市民病院の新館が完成。1月16日にしゅん工式が行われました。

新館は鉄筋コンクリート五階建て、延べ床面積約四千百八十二平方㍍で、最新の機器を備えた重症者監視室や監察室を新設して医療サービスの向上に努めています。

また、12月完成を期して旧館の改修整備を行い、医療体制の一層の充実を目指しています。



▲充実する地域医療体制の中心、市立病院の新館

明日の農業を目指して（白浜町）

農業と農家生活の改善に取り組んでいる県下の農村青年が、その研究、実践の成果を発表しあう県青年農業者会議が1月28日と29日に白浜町で開催されました。

県下各地から集まった約100人の農業青年のうち、34人がスライドや図表などを使って発表。発表の後には熱心な質問が続出しました。

発表者のうち次の10人の皆さんが2月29日から東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催の全国青年農業者会議に参加することになりました。（敬称略）

宮尾修司（下津町）山本泰弘（かつらぎ町）橋本和明（湯浅町）坂上佐和子（吉備町）津村拓男（川辺町）西野栄男、寺岸寛一、片山さゆり、宮井貞美（印南町）榎本敦彦（田辺市）

▶全国大会出場が決まった発表者のみなさん

二月定例県議会中継

テレビ

テレビ和歌山（手話付）

3月7日(水)▼午前10時　知事議案説明（録画）

3月8日(木)▼午前11時　代表質問　▼午前10時　代表質問

3月11日(日)▼正午　知事議案説明と代表質問（ダイジェスト）

ラジオ

和歌山放送（録音）

3月6日(火)　知事議案説明

3月7日(水)　代表質問

3月8日(木)　代表質問

▼いずれも午後8時から

新しい切り花 ホワイトレースフラワー（貴志川町 農業試験場）

▶セリ科で草たけ130～180㌢、小輪性で花持ちがよい

本県は黒潮フラワーライン産地化推進事業で関西の花の供給産地として発展してきています。

県農業試験場では外国などから導入された新しい花を栽培し、その性質や栽培法、消費性などをテストしています。

なかでもホワイトレースフラワーは有望な品種の一つで、純白の小花が集まって花房となっている清そで可れんなこの花は花束、テーブル花、ブーケなどに適しています。

待望のスポーツセンターが完成（美山村）

▲総事業費約1億4400万円、村民待望の施設

美山村で山村振興農林漁業対策事業の一環として椿山ダムの近く、平地区に建設中だったスポーツセンターが完成。住民の健康増進に一役買うことになりました。

館内にはバレーボール、スケットボール、バドミントン、卓球の設備のほか十八種類のトレーニング器具が整備され、地域住民のスポーツの拠点として、また各種会合やコミュニケーションの場として幅広く活用されることになり、村の明るい話題になっています。

県政へひとこと

ダイオキシン残灰対策について

ダイオキシンは二百度で生成されるから生ごみだけを別に処分してごみの焼却温度を下げないように考えるべきである。そのためには各家庭における仕分けが肝要と思う。

（有田市 冨田恵子）

ごみの焼却に伴い発生するダイオキシンについては発生機序が完全には解明されておりません。現在、国においては「ダイオキシン等関係専門家会議」を設置し適切な処理方法、健康への影響調査などに取り組むことになっております。これらの結果が判明しだい適切な対策を講じてまいります。

ご指摘のごみの分別収集は、ごみの減量化のうえにも有効であり、各市町村においても分別収集の強化をすすめておりますので、ご協力をお願いします。

（環境衛生課）

あなたの声を県政に

県政モニターを募集

募集人員　200人

応募資格　県政に関心をお持ちの20歳以上の方。ただし次の方は応募できません。

●公職選挙法による公職にある者●公務員●県政モニター経験者

応募方法　3月31日までにハガキに住所、氏名、生年月日、性別、職業、電話番号、応募の動機を書いて、〒640 和歌山市小松原通一丁目県庁広報公聴課へ。

※県政モニターにはモニター会議への出席、アンケート等への回答、県政への建設的な意見の提出をしていただきます。なお謝礼として記念品を贈呈。また会議へ出席された場合は旅費をお支払いします。

くわしくは県庁広報公聴課へ。☎0734-32-4111

県政の動き

○全国トリムマラソン和歌山大会　1月22日　和歌山市

○御坊地域職業訓練センターしゅん工　1月27日　御坊市

○第42回自然愛護テクコロジー　1月29日　日置川町

○県教育研究奨励賞授与式　2月2日　和歌山市

受賞者、受賞団体は次のとおり（敬称略）

●個人　尾家揚子（高野山小相ノ浦分校）西畑笑子（高野口小）南坂次栄（上神野小）古家修（由良港中）湯川和男（亀川中）中屋志津男（大成高校美里分校）林邦有（橋本高）

●団体　雄湊小、新南小、中貴志小、安楽川小、鳥屋城小、和深小、下津町小学校健康サークル、御坊市小中学校生徒指導研究協議会、西牟婁地方科学教育研究会

○第3回北方領土返還要求和歌山県民大会　2月3日　県民文化会館

○県民文化会館の駐車場オープン　2月9日　和歌山市